

開催日時	令和6年2月17日(土) 10:30~11:30		
出席者	ご家族様：5名 【地域代表】 ・自治会長：欠席 ・民生委員：欠席 【市・包括職員】 ・若草地域包括支援センター：欠席 【地域医療代表】 ・地域医療関係：佐保川診療所欠席 ・ゆめはんな歯科：欠席 【あすならホーム職員】： 協同福祉会・あすならホーム今小路施設長 加藤 隆司 定期巡回・随時対応型訪問介護看護主任 岡本 麗 訪問介護員兼管理栄養士 北田 真珠		
2月現在 利用状況	登録利用者数	23名	平均介護度 2.57
	介護度1	5名	介護度2 7名 介護度3 4名
介護度4 7名	介護度5	0名	新規登録 2名 入院者 2名
独居世帯数	19件	訪問看護利用数	17件
開設からの延べ利用者数	34名		

報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震災害支援活動 (1) 能登半島地震により被災した要介護高齢者は「1.5時避難場所」と呼ばれる大型体育館などの移動を余儀なくされ、環境が整わない避難生活にとどまり続ける状況となっていることを受け、介護職員を現地に派遣し、支援を行います。 (2) 具体的には、全国コープ福祉事業連帯機構が主導する災害支援活動に参加します。 ①2024年2月13日~3月1日 期間中6ターム、合計18名、延べ54人程度の介護職員の派遣を計画します。 ・講演会のお知らせ 第33回奈良県生協大会 (別紙参照)
身体拘束 虐待	身体拘束0件・虐待0件 ・認知症状等での介護拒否がある方への支援は寄り添うケアとして利用者様との関係性を第一に考えたプランにしております。

	<p>今現在の利用者様への身体拘束や虐待はございません。 ※年2回以上は全職員へ身体拘束・虐待・ハラスメントの学習を行っております。</p>
<p>車両事故2件 介護事故3件 ヒヤリ 0件</p>	<p>車両事故：2件 ・1件：信号待ち中の追突事故（もらい事故） ・1件：駐車場内での車両跳ねによるアンダーカバー破損</p> <p>介護事故：3件 ・服薬忘れ2件 ・訪問時の転倒1件</p> <p>その他利用者様単独の事故は多数ありますが、その際は随時訪問で対応をしております。</p>
事業所情報	<p>・「春のあすなら地域学習会」4～6月内で計3回の開催を予定しています。 地域の方やご家族の参加をお待ちしています。 開催日が決まりましたらご連絡させていただきます。</p> <p>・懇談会実施…別紙参照</p>
<p>○評価・要望・ 意見等 （地域の困りごとや報告 等）</p>	<p>・内部評価をご家族と一緒に確認を行う。今回ご家族へ配布を行った外部評価表をを2月中に集約し、年度末に法人のホームページに掲載する予定。</p>
その他	<p>令和6年度介護報酬改定について（別紙参照）</p>
次回予定	<p>・令和6年8月頃開催予定しております。 ※感染症状況にて急に予定変更することもありますので、予めご了承下さいませ。</p>

あすならホーム今小路 定期巡回・随時対応型訪問介護看護：岡本 麗

開催日時	令和5年8月19日(土) 10:30~11:30		
出席者	ご家族様:5名 若草地域包括支援センター1名 地域医療関係:佐保川診療所 1名 職員:6名		
利用状況	現在利用者数	13名	延べ利用者数 17名
令和5年8月現在	介護度1	3名	介護度2 7名 介護度3 2名
介護度4 1名	介護度5	0名	申請中 0名 現在相談者 4名
独居世帯数	8件		同居世帯数 5件
訪問看護利用数	11件		利用修了者 4件

1) 報告状況	<p>◎現状報告</p> <p>【相談】</p> <p>・包括支援センター、ケアプランセンター、病院、飛び込みでの相談が多く寄せられています。その中の相談内容は以下の相談が多いです。</p> <p>① 最期まで自宅で過ごしたい ② 退院したいが自宅での生活に不安がある ③ 親から離れた場所に住んでいるので心配 ④ 施設入居はお金がかかりとてもじゃないけど入れない</p> <p>【利用者】</p> <p>軽度から重度の方まで契約され自宅生活を継続、維持、更に退院時受け入れ支援で自宅生活を取り戻した方も多く居られます。出来ることは自身で生活され出来なくなってきたことだけサポート、24時間365日テレビ電話でOPへ相談ができます。認知症、重度の方も地域医療と連携して独居生活を送ることができます。</p> <p>【課題の取り組み・結果】</p> <p>医療ニーズが高い方も多く相談が入ります。土日祝、夜間帯の訪問看護ステーションが少なく連携が難しいのが現実です。定期巡回の看護は特別指示書では対応できませんし夜間帯は基本配置基準は必要ない介護保険人員基準になります。医療保険と上手く連携</p>
---------	--

	<p>して自宅生活を支えなければ難しいケースもありあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅薬物治療、管理は出来る限り「居宅療養管理指導」で在宅薬剤師に入っていただきます。薬剤の事は薬剤師へ任せて主治医と連携していくことが身体管理を行う上で重要になります。 <p>【今期 課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の訪問看護ステーションとの連携。 ・地域の往診医との関係性づくり。 ・地域の消防署、警察署、バスやタクシーの運転手、コンビニ等での連携や、地域住民向け認知症の「人」の学習会を行い、地域住民と作る福祉の街。 <p>【今後の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋の地域福祉学習会 ・平和行進 ・地域清掃活動 ・地域医療とのディスカッション
<p>2) 若草地域包括支援センター様から その他意見・苦情等</p>	<p>若草地域包括支援センター様からのご意見 定期巡回のパンフレット等は圏域のケアプランセンターに渡すなどして提案は出来るが、利用者さん家族などへはハードルが高く一般向けのチラシ等があればよいと思う。 地域に向けてともに協力関係を築いて行きたい。</p> <p>佐保川診療所様からのご意見 外来の方、特に認知症状が進んできたかな？と思う方に定期巡回を紹介させてもらっている。今後も協力していきたい。</p>
<p>3) 身体拘束 虐待</p>	<p>身体拘束0件・虐待0件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症状等での介護拒否がある方への支援は寄り添うケアとして利用者様との関係性を第一に考えたプランにしております。 <p>今現在の利用者様への身体拘束や虐待はございません。</p> <p>※年2回以上は全職員へ身体拘束・虐待・ハラスメントの学習を行っております。</p>
<p>4) 車両事故2件 介護事故1件 ヒヤリ 0件</p>	<p>車両事故：2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1件：追突事故（もらい事故） ・1件：利用者様自宅訪問時、付近駐車場での接触事故

	介護事故：1件 ・看護師点滴確認中、ご家族様と目を離してしまった際、点滴が抜去してしまった。その後、処置を行い事業所内でインシデントの確認、インシデントを無くすためのリスクマネジメント会議をおこなった。 ・その他、利用者様単独事故は多数ありますが随時訪問で対応できております。
5) その他	次回の医療介護連携推進会議は内部、外部評価を纏めて総括を行いますので次回の参加も宜しくお願い致します。

利用者家族様より ご意見

・「半年前老人性のうつ病みたいな感じになっていたけど、身体面もだけど内面は元気になっては来ている。」

・「自分自身家庭、と仕事もあり介護に関してもよくわかっていないこともあるので定期訪問してもらっているのはありがたい」

・「少し前までは、最近人と会う機会も少なくなってと本人が言っていたのですが、最近 は訪問のおかげか言葉もスムーズになってきているようにも感じます」

・「定期の訪問で排泄のこと等していただいています。転倒した際もすぐに訪問して下さり助かっています。」

・「1日複数回の訪問は勿論だが、私自身が、檀原で暮らしているので何かあって本人からSOSがあってもすぐに行くことができないので大変ありがたいです。今後もよろしくお願い致します。」

上記内容の意見をいただく。

次回開催予定： 令和6年2月17日（土）10：30～

開催場所：あすならホーム今小路 1階 サロン